

発行：2008年6月10日/発行責任者：特定非営利活動法人 シャンティ山口 代表 角 直彦
 連絡先事務局 〒753-0215 山口市大内矢田 717 佐伯昭夫 電話/Fax 083-927-4083
 ホームページアドレス：<http://www.shanti-yamaguchi.com/>

～シャンティ山口 設立16年目・平成20年度スタート～

平成20年5月25日総会で承認。今年度の役員・事業計画・行事予定を公開します。

シャンティ山口役員名簿

任期：2007年5月28日～2009年3月31日

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
顧問	吉川 俊雄	理事	兼富 洋子	理事	大野 泰生
顧問	有馬 周子	理事	蔵重 昭子	理事	安藤 公門
代表・理事	角 直彦	理事	神本 康雅	監事	高木 辰紀
副代表・理事	藤田 和彦	理事	河谷 正也	監事	梅田 実
事務局長・理事	佐伯 昭夫	理事	水野 一忠		

昨年に引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

平成20年度事業計画書 特定非営利活動法人 シャンティ山口

シャンティ山口は、世界の貧困と抑圧にあえぐ草の根の民衆を支援し、全ての民族と共に学び、共に生きるような地球市民社会の構築に参画し、地域の国際化と地球市民教育を行うため、次の事業を展開します。

{会議}

1 総会 1回開催予定 2 理事会 2～3回開催予定 3 監事会 1回開催予定

{山岳民族教育支援事業}

1 山岳民族奨学金支給事業 (パヤオ奨学金)

北タイのパヤオ県に暮らす山岳少数民族の子供達が、中学校・高等学校に進学するための奨学金を支給します。

2 シャンティ学生寮運営事業

北タイのパヤオ県ポン郡にある「シャンティ学生寮」の運営を行います。(中学生/高校生 50人)

{山岳民族生活自立支援事業}

北タイに住む山岳少数民族モン族やミエン族は、焼畑農業を禁止され耕作地が十分に与えられない等、収入がタイ族の半分以下の状態で、しかもタイ族と言語が異なるという問題によって、貧困に苦しんでいます。

シャンティ山口では、山岳少数民族の伝統文化の継承と高齢者福祉及び女性の自立を図るため、伝統芸能の継承やハンディクラフトの製作及び日本国内での販売、保健衛生知識の普及、バイオトイレのモデルシステムの設置等を通して、山岳少数民族の自立支援を行います。

1 手工芸品による女性グループ自立支援事業

伝統的な刺繍やパッチワークなどを使った手工芸品作る村の女性グループを支援します。

2 高齢者福祉支援・伝統文化継承事業

伝統文化を次世代の青年達に継承していくための活動を行います。

3 保育園支援事業

セーンサイ村の保育園の行事費・施設の補修費等の支援をします。

{人材育成事業}

シャンティ山口は、15年間に亘り奨学金の援助、学生寮運営事業を行ってきた中、近年のタイにおける貨幣経済による生活の向上は著しく、貧困にあえぎ、とりのこされた山岳民族にとっては、学校を卒業しても地域での就職は困難で、ほとんどがバンコクなどの都会に出ているのが現状です。

そこで、これらの現状をふまえ、将来地域に定着し、巣立った子ども達が、奨学生や、この寮を支えていけ

るような、子ども達による起業の支援と共に職場の確保も念頭に置いた後継者育成プログラムを継続中です。

1 地域生活環境モデル事業

シャンティ学生寮では、従前から、寮生の家族の負担軽減対策として付近の住民からのご厚意によりの水田、畑を無償で借用頂き、米・ニンニク・野菜・等、寮生による日常の食料の生産を継続しています。

近年シャンティ山口の支援者による耕作地の寄贈もありほぼ1年分の食料が自給できるようになりました。さらに、養豚・養鶏・養魚と敷地内を有効活用しての生産も順調で鶏卵、鶏肉は、付近の商店からの注文も多く販売収益は、寮費の一部に充当するなど、安定した現金収入の基となっています。

最近、これらの施設が老朽化し、全面改築の必要が生じたため、これを機会に養鶏・養豚・養魚・米・野菜・果樹などの複合農業の施設改善と補修整備を計画し、一部実施しました。当面は、寮生で運営可能な範囲・規模の施設整備を順次行います。

(1) 養鶏施設整備 (2) 養豚施設整備 (3) 養魚池水質改善施設整備 (4) 堆肥の自家用生産

2 生活衛生環境推進事業

生活に密着した衛生推進事業として、「自然循環式農業利用浄化装置」に加え家庭燃料装置を設置し経費の節減と共に農業生産の向上と、地域の生活衛生環境を改善し、地球温暖化の防止の一助を目指します。

{平成20年度地球環境基金助成事業}

昨年に引き続き平成20年度 地球環境基金交付内定が決まり、今年度も継続事業として取り組みます。

{国際交流・国際協力活動及び国内の活動}

地域の国際化と地球市民教育、ボランティア育成活動として、次の事業を実施します。

- 1 国内協力者への広報及び情報提供のために「シャンティ山口ニュースレター」「パヤオレポート」等を発行します。 ニュースレター 3回発行予定 パヤオレポート 3回発行予定
- 2 「NGOネットワーク山口」の活動に協力します。
- 3 平成20年度活動報告・写真展(第4回)秋吉台フォトギャラリー「写創蔵」にて予定しています。
- 4 他団体からの要請による環境学習会・教育活動への講師派遣及び地球環境保全啓発活動の強化取り組み。
- 5 その他、本会の目的に沿った必要な事業を実施します。

{募金活動}

各種事業を実施するための募金活動を行います。

会員情報

～ただいま募集中！！～

第20-01号(080610)

エコツアー(山岳民族の村・ホームステイと子ども達とのふれあい・自然に学ぶ旅)

締め切り平成20年8月1日(金) 旅行代金は、概算総額150,000円程度・会費5,000円(学生3,000円)

●平成20年9月13日(土)～9月23日(火)

9月13日(土)	福岡発11:45(TG-649)ーバンコク経由ーチェンマイ着18:25	ホテル泊
9月14日(日)	チェンマイ発8:00ー12:00 学生寮 寮生と農作業・夕食作り	寮泊
9月15日(月)	エコの現場訪問・保育園(セーンサイ・クンガムラン村でのエコ活動)	寮泊
9月16.17.18日	ホームステイ先へ(ホームステイ先の生活に従う。究極のエコ生活体験)	民泊
9月19.20日	山岳民族の村訪問(プーサン・ナムカー村・保育園)	キャンプロジ泊
9月21日(日)	寮生との交流会(スポーツ・伝統文化・環境衛生学習)	寮泊
9月22日(月)	寮発ーチェンマイ(エレファントキャンプ・オーキド見学) 空港発21:00(TG-127)	
9月23日(火)	バンコク発0:50(TG648)ー福岡着8:00 帰国(解散)	

＊＊このツアーは、現地の子供達とふれあい、家族と共に暮らすことで、自分を見つめ直す旅です。

(子ども達が、あなたを待っています！)

—環境衛生支援募金にご協力をお願いします。—

2008.6.10 saeki